

第1期決算公告

千葉県成田市古込字古込1番地1

株式会社ZIPAIR Tokyo

代表取締役社長 西田真吾

貸借対照表

2019年 3月 31日 現在

株式会社ZIPAIR Tokyo

(単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【678,775,869】	【流動負債】	【240,833,548】
現金・預金	931,322	営業未払金	171,004,305
前払費用	3,041,386	未払金	29,106,976
短期貸付金	525,139,771	未払費用	37,360,976
立替金	54,435	未払法人税等	3,280,200
未収個別帰属額	132,180,985	預り金	81,091
未収還付消費税	17,427,970		
【固定資産】	【81,216,973】	【固定負債】	【0】
(有形固定資産)	(0)		
(無形固定資産)	(75,852,492)		
商標権	14,102,492		
ソフトウェア	27,750,000		
その他の無形固定資産	34,000,000		
		負債の部 合計	240,833,548
(投資その他の資産)	(5,364,481)	純 資 産 の 部	
長期前払費用	5,364,481	【株主資本】	【519,159,294】
		資本金	490,000,000
		資本剰余金	(490,000,000)
		資本準備金	490,000,000
		利益剰余金	(△ 460,840,706)
		利益準備金	0
		その他の利益剰余金	
		繰越利益剰余金	△ 460,840,706
		純資産の部合計	519,159,294
資産の部 合計	759,992,842	負債・純資産の部 合計	759,992,842

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券・・・・・・・・・・・・・・・・・・時価評価

子会社株式及び関連会社株式・・・・・・・・・・移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・・・移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

貯蔵品・・・・・・・・・・最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 収益の計上基準

収入については、搭乗基準により計上しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(3) 資産除去債務に関する会計基準の適用

当社は、賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務を有しておりますが、当該債務に関連する賃貸資産の使用期限が明確でなく、現在のところ移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることが出来ません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末 の株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 の株式数
普通株式	一株	1万9600	—	1万9600株

Ⅲ.重要な後発事象

(株主割当増資に関する事項)

当社は2019年4月11日に100%親会社である日本航空株式会社を割当先とした、株主割当増資を実施いたしました。

1. 増資の目的

当社における今後の事業計画を遂行する上で、必要な資金を調達することを目的としています。

2. 増資の内容

(1) 発行株式の種類	普通株式
(2) 発行株式数	80,400 株
(3) 増資後の発行済株式数	100,000 株
(4) 発行価格1株につき	50,000 円
(5) 発行価格の総額	4,020,000 千円
(6) 資本組入額の総額	2,010,000 千円
(7) 増資後の資本金	2,500,000 千円